



病院・医療機関における サイバーセキュリティ対応義務化への対応ポイント

対 象

院長、事務長、経営企画担当の方、医療情報システム安全管理担当の方、サイバーセキュリティ・BCP対策担当の方

開催趣旨

医療機関等に対するサイバー攻撃は近年増加傾向にあり、その脅威は日増しに高まっています。サイバー攻撃等の情報セキュリティインシデントによる患者の医療情報の流出や、不正な利用を事前に防ぐことが重要です。医療の継続性を支える観点からも、適切な管理の下、医療情報システムを利用することが求められています。

そこで本講座では、チェックリストの確認結果を踏まえて、病院規模別のマネジメントサイクル（PDCA）の回し方について、医療情報システム安全管理の視点から内部統制・システムベンダーとのやり取り、特にインシデント発生時に備えた対応に関する留意点などについて解説します。

学習指標

- ① 医療情報システムセキュリティに関する現状と今後の取り組みのポイントを理解する。
- ② 組織体制の整備ポイントを理解する。
- ③ 事例を通じて、セキュリティ対策への理解を深める。

日 時

<LIVE 配信> 2025 年 12 月 9 日(火)13:00~17:00
<見逃し配信> 2025 年 12 月 16 日(火)~12 月 23 日(火)
※見逃し配信のみのご受講でもお申込みいただけます

講 師

東洋大学工業技術研究所客員研究員
公認情報システム監査人/公認内部監査人
(元)東京ガス(株) 監査部業務監査グループマネージャー **しまだ ゆうじ 氏**
島田 裕次 氏

参 加 料 (負担金)

NOMA会員 24,200 円 (税込) / 名
一 般 29,700 円 (税込) / 名

申込方法

■株式会社ファシオが運営するサイト Deliveru からご受講いただきます。
お申込みは、Deliveru、本会 HP のどちらからでも可能です

■Deliveru から申込

- ① Deliveru [https://shop.deliveru.jp/]でセミナーを検索し
- ② セミナー詳細ページにある「注文する」からご購入ください
(お支払方法:クレジットカード払い、pay-easy、コンビニ振込)
- ③ 購入後、確認メールが届きます

■本会 HP から申込

- ① 本会 HP[https://www.noma.or.jp/]でセミナーを検索し
- ② 「WEB 申込」からお申込みください
- ③ 申し込み後、確認メールが届きます。後日、請求書と参加券が郵送で届きます(お支払方法:請求書による銀行振込)

受講方法

- ・登録メールアドレスに、受講 URL/ID 等詳細のご案内が届きます(Live 配信日の概ね 3 営業日前)
- ・カメラ、マイクのご準備は不要です
- ・テキストのダウンロードは、LIVE 配信日の3~1 営業日前にサイト内でできるようになります
- ・セミナーの録音・録画や資料の複製、お申込みいただいていない方の閲覧等は固くお断りいたします
- ・受講証明書はサイト内でダウンロードしていただけます

キャンセル ポリシー等

- ・開催日の5営業日前~当日のキャンセル・ご欠席は参加料の 100%をキャンセル料として申し受けます。
- ・天災その他の不可抗力等により講師が登壇できない場合、講師の変更または延期させていただくことがございます。

主催・担当

一般社団法人 日本経営協会 本部事務局 企画研修 G
(東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-31-11 住友不動産新宿南口ビル 13 階) tms@noma.or.jp

申込問合せ

株式会社ファシオ 03-6304-0550(平日 10 時~17 時) bcs-info@vita-facio.jp

見逃し配信 & 4 画面配信

KPI (Key Performance Indicator) 設定の論理的な根拠
二つのチェック
① KPI (数値目標) 設定の分析に使えるかどうか
② アクション (事業計画) を実施する目標 (KGI) は達成できるか

資料ダウンロード

いつでもどこでも何度でも受講できる
見逃し配信付きです！

- ① 見逃し配信では
 - ・見逃し配信期間でも、講師へ質問が可能です
 - ・繰り返しご受講でき、講義の復習もできます
 - ・チャプター形式で好きな場所から見返せます
 - ・倍速機能で効率よく学習できます
- ② 資料はデータ提供です
- ③ ご自身で拡大したい画面を選択できます。
マルチデバイスにも対応しております



NOMA HP

日本経営協会 セミナー



プログラム

1. 情報セキュリティとサイバーセキュリティ

- (1) 情報セキュリティの定義
- (2) サイバーセキュリティと情報セキュリティの関係
- (3) 情報セキュリティ及びサイバーセキュリティに関する事件・事事故例
- (4) 情報セキュリティ・マネジメントシステムの概要
- (5) サイバーセキュリティ対策の概要

2. 医療情報システムの特徴と脆弱性

- (1) 医療情報システムと一般の情報システムの相違点
- (2) 医療情報の重要性
- (3) 医療機関の情報システムに関する体制

3. 「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」と監査

- (1) ガイドラインの読み方
- (2) リスク評価とは
- (3) 経営管理、企画管理、システム運用の留意点
- (4) 医療情報システムの統制とは
- (5) 医療情報システムに対する監査

4. 医療機関におけるサイバーセキュリティ対策チェックリスト

- (1) 体制構築
- (2) 医療情報システムの管理運用
- (3) インシデント発生に備えた対応
- (4) 規程類の整備

5. 事業者(ITベンダー)管理の進め方

- (1) 経済産業省「医療情報を取り扱う情報システム・サービスの提供事業者における安全管理ガイドライン」の概要
- (2) 事業者の選定・管理における留意点
- (3) 事業者に対する監査

6. その他

- (1) 事業継続計画と訓練
- (2) 事業者を利用した監査における留意点

※最新の動向・情報を盛り込むため、内容を一部変更させていただく場合がございます。

講師紹介

東洋大学工業技術研究所客員研究員
公認情報システム監査人/公認内部監査人
(元)東京ガス(株) 監査部業務監査グループマネージャー

しまだ ゆうじ
島田 裕次 氏

【講師略歴】

1979 年早稲田大学政治経済学部卒業、同年東京ガス(株)入社、IT 部門、監査部、経理部などで勤務し、2009 年～ 2022 年東洋大学総合情報学部教授、2022 年～現職。1999 年より日本大学商学部非常勤講師(科目:コンピュータ会計論)。博士(工学)、公認内部監査人(CIA)、情報処理技術者試験委員、システム監査技術者(経済産業省)、公認情報システム監査人(CISA)、公認情報セキュリティマネージャー(CISM)。

【主な著書など】

『はじめての内部監査』(日科技連出版社)、『内部監査の実践ガイド』(日科技連出版社)、『DX時代の内部監査手法ーアジャイル型監査・リモート監査・CAATsー』(同文館出版)、『システム監査の実務解説(第4版)』(同文館出版)、『情報セキュリティの基本』(日本実業出版社)、他。

メールマガジンのご登録



新規講座や申込を開始したセミナーを定期的にご案内しております。ご興味のある方はぜひご登録をお願いいたします。



メールマガジン登録用 QR

登録はこちら⇒

※年間の講座スケジュールを本会 HP で公開しております。

TOPICS 事業のトピックス

本会 HP 画面です

民間向けセミナー:

令和5年度(2024年度)「年間開催計画」

本部事務局(東京) 関西本部 中部本部 九州本部 / 北